建設 防災 ボランティアニュース 第23号

勝関橋案内活動(2周年) 第二回研修会を開催

平成17年5月、「かちどき 橋の資料館」の 開設と連携して開始した「勝鬨橋」橋脚内の見 学ミニツアー事業は、本年5月に2周年を迎え ました。

寒風の吹く冬季、灼熱の夏季と、厳しい季節を通しての活動ですが、案内に携わる活動協力者の工夫や心くばりによって、事故の発生や気象の影響による休止もなく、無事に2年間継続されてきました。

見学に訪れた方々との会話のなかから、喜びや感謝の気持ちが伝わって来ることで、ボランティア活動か報われる思いですが、最近の見学者盛況に対応戴いている協力者の方々には、改めて感謝申し上げます。

昨年の5月には、開始 1 周年を機に、より円滑な案内役が果たせるよう活動関係者が一堂に会して、資料での研修や意見交換の場が持たれました。

この機会が大変有意義であったとの声が多くあり、本年も2周年が終了した5月21日(月)に、昨年と同一の築地市場・厚生会館で開催致しました。



(公社公益事業課から活動結果の紹介) 今回も、活動に関係する建設局道路管理

部、道路整備保全公社及び当協会の三者共催の形で開かれ、以下の内容で進められました。(15:00~16:30)

- ① これまでの活動結果の紹介 (公社、公益事業課)
- ② 勝鬨橋の構造や特徴などを紹介 (公社、橋の資料館)
- ③「案内説明例」の紹介 (ボランティア協会)
- ④ 意見交換

(司会、ボランティア協会、道路管理部)

それぞれに有意義でしたが、②での、勝関 橋設計のコンセプトや力学構造、勝関橋の橋 梁形式に影響を及ぼしたシカゴの可動橋群や 各種可動橋の特徴、などは大変に貴重な機会 であったとの感想が多く聞かれました。若干予 定時間を超えての熱弁でしたが、もう少し時間 が欲しかったとの声も。



(公社、橋の資料館からの説明)

研修会への参加は、9名の関係機関の方々と39名の活動協力会員(現総数:63名)による48名となりました。

研修会後には、同一会場を設え直して懇親会にし、一部の方は研修会までとなりましたが、道路管理部、第一建設事務所、及び道路整備保全公社から、部・所長さんはじめ多くの課長さん等に駆けつけて戴き、51名での盛況な会となりました。

懇親会場となったテーブル上には、築地ならではの2mに及ぶ大舟盛りに、新鮮な魚介類が並び、無事故での経過を労い、また安全な3年目の船出を念じながら、暫くの間懇親の場を過ごしました。

ご参加頂いた関係機関と活動会員の方々 に、ご協力を感謝申し上げます。

勝鬨橋活動担当理事 輿水 昭秀

土砂災害に対する 全国統一防災訓練

全国的に土砂災害が毎年多数発生し、災害時の警戒避難体制における、情報伝達の 不備、避難勧告の発令の遅れなどが課題となっています。

このため、東京都と八王子市では、梅雨や台風の時期を前にして土砂災害の警戒避難体制の強化、住民の防災意識の高揚を図るために、平成19年度の土砂災害に対する防災訓練が、5月27日(日)の午前9時から12時まで、八王子市初沢地区で実施されました。

当日は、地元住民の避難場所となる浅川中学校体育館に河川部防災課・南西建職員と当協会員三名(矢野、笹村、堀内)が、関係機関の一員として参加しました。



(南西建所長と参加ボランティア会員)

訓練の内容は、地域住民を対象とした、避難勧告の発令から避難所まで異動する避難訓練、参加機関による災害関連情報の伝達訓練等が行われ、我々協会員三名は住民の避難誘導を行いました。

地域住民(約200名)が浅川中学校へ避難 した後、八王子消防署職員による、蘇生救護 講習が実施されました。



(避難訓練の状況)

地域住民(約200名)が浅川中学校へ避難 した後、八王子消防署職員による、蘇生救護 講習が実施されました。

最後に平野南多摩西部建設事務所長、八 王子市生活安全部長、八王子消防署部長、 八王子警察署係長の講評を最後に訓練は無 事終了いたしました。

当日は初夏を思わせる陽気のなか、訓練に参加された関係者の皆様お疲れさまでした。

南西建班 堀内 康彦

平成19年度総会及び 設立10周年記念大会

平成 19 年6月8日(金)、第 11 回定期総会が新宿区角筈区民ホールで開催されました。 今年は当協会が設立して 10 年になり、これを記念した行事が合わせて行われました。

まず、総会は午後2時から94名の会員が参加し、沼尻会長の挨拶ではじまりました。会議は小森和雄さんを議長に選出し、平成18年度事業報告、同決算報告および監査報告、続いて平成19年度事業計画案および予算案が審議され、すべて原案どおり承認されました。

引き続き役員改選が行われ、小山幸也さん (前理事)が副会長に、新井敏男さん(新任)、 佐藤清美さん(新任)、中田勝司さん(新任)、 堀中逸さん(新任)、丸岡敏夫さん(新任)およ び矢野末義さん(前監事)が理事に、輿水昭 秀さん(前副会長)と雑賀(前理事)が監事に、 また書記には千田道人さん、長谷川光子さん (共に東京都道路整備保全公社)が選任しま した。

なお、長年御苦労いただいた理事の荒木清

さんと書記の幡谷知之さん、林輝雄さん(共に 東京都道路整備保全公社)が退任されまし た。

議事終了後、リーダーの選任と功労者の表彰が行われ、総会は滞りなく終了しました。休憩後、協会設立 10 周年記念大会が開催されました。

大会には元会員を含め 101 名の方々が参加し、来賓に道家建設局長、小池東京都道路整備保全公社理事長、磯邊東京都公園協会常務理事をお迎えして開催されました。



(道家建設局長からの祝辞)

大会は沼尻会長の挨拶にはじまり、来賓の御三方それぞれから祝辞をいただき、続いて 興水副会長がこれまで10年の足跡を報告しま した。さらに功労者表彰が行われ、最後に東 京都総務局総合防災部防災管理課計画調整 担当係長上村淳司さんを講師にお迎えし「東 京都地域防災計画の修正について」の講演が あり記念式典は終了しました。



(上村淳司さんの講演)

その後、会場を都庁議会棟食堂に移し、祝賀会が開催され、建設局長はじめ多数の来賓をお迎えして賑やかに行われました。

監事 雑賀 徹

平成19年度河川愛護月間

1. 出発式

6月22日16:30から17:30まで2庁32階会議室で、道家局長、島次長、高橋河川部長、河川部管理職、各事務所所長・主管課長他多数の職員出席し、協会からは小山・二宮・矢野・本間・中田・佐藤・加藤の役員が参加しました。

2.. 川のパネル展

「見つけよう、身近な川、東京の川」をテーマに、 $7月6日\sim12$ 日第二庁舎1階、 $7月23日\sim27$ 日新宿駅西口広場イベントコーナー、 $7月27日\sim31$ 日都政ギャラリーで開催。

協会からは、荒木 清、三原 徹次郎、戸張 好一、加藤 基雄、中田 勝司、市村 寛、池 野 静雄、柳川 修、丸岡 敏夫、小林 寛治、 瀧澤 勝、山口 岩男、来原 昌、飯山 鐵之 助、武内 利夫、森田 幹男、二宮 克弘、佐藤 清美、岩田 一昭、吉田 正一、三沢 英夫、林 泰三、新井 敏男、小林 健三郎、笹村 正行、 山崎 伸郎、伊藤 浩之、高橋 好弘、吉田 征 人、岸 忠夫、本間 弘、増沢 一朗(敬称略) の方が参加しました



(第二庁舎1階の会場)

3. 「川を歩こう」

(1)隅田川(一建、五建、江東治水)

- ① 概要
- · 実施日:7月6日(金)
- ・コース:「乗船コース」両国発着場から川を 上って桜橋まで。Uターン後河口に向かい、レ インボーブリッジを経て越中島公園発着場ま で、約1時間の小船旅です。

「徒歩コース」下船後、スーパー堤防の越中

島地区から相生橋を渡り、大川端地区、佃大橋を経て、明石地区の聖路加タワー前までの、約2kmの散策です。

- ・参加スタッフ:河川部、江東治水事務所、一建、五建の23名の職員と防災ボランティア4名(中嶋和雄、山崎伸郎、森田幹男、 林泰三)、総勢27名体制です。
- ・ 参加人数:約60名の都民の皆様です。

② 川を歩いて

天空の大ロマンス前日の6日、雨が心配されましたが、そんな事を吹き飛ばすような晴れの真夏のような陽気の中、「川を歩こう」は順調にスタートしました。参加者の受付、確認、乗船後、水上バス「さくら」は定刻に発着場を静かに離れました。

桜橋で U ターン後、船内ではガイドさんの 案内が始まりました。船の進行に合わせて、隅 田川の話や沿川の歴史、橋の由来等々、ガイ ドの名調子に納得したり、爆笑したり、昔を思 い出したり、楽しい、ゆったりした雰囲気の中 で船は進んでいきました。



(乗船コースの参加者)

いよいよレインボーブリッジに差し掛かると、 勧めもあって、船上の展望台へ。歓声を上げたり、写真を撮ったり、まさに修学旅行状態で した。下船後、3班に分かれて、スーパー堤防 巡りです。

日傘や帽子、ペットボトル等々各々で暑さ対策をしてのスタートです。途中、要所やビューポイントでの職員の説明に、多くの参加者は関心深そうに聞き入っていました。

佃公園での小休止。爽やか川風を受けながら、「都心にこんなに素晴らしい所があるとは」「やっぱり、緑と水は大切だね」等々の感想が聞かれました。

さらに佃島での15分間の自由行動。早速、

お土産さんへ、佃煮の買出しに走った人も多くいました。



(徒歩コースの参加者)

ゆっくり、のんびりした徒歩コースに約1時間 半を要し、最終地点の聖路加タワー前に到着 しました。暑い中、高齢者が多く心配しました が、一人の落伍者も無く、無事終了することが 出来ました。

③ 役割を果たして

防災ボランティアの主な役割は、朝の両国駅前での集合場所のご案内に加え、船内、徒歩中の参加者の安全確保や緊急時の対応支援で、例年どおりです。今年は特に気温が高かったので、不慮の事故に万全を期すことに心掛けました。

また、今回の体験を通して、都市における河川の役割の重要性を再確認するとともに、歴史を学び、下町情緒に触れ、加えて、参加者から多くの感謝の言葉を頂く等々、有意義な「川を歩こう」でした。

余談:一汗後の仕上げは、定番の生ビールです。瞬く間の三杯。「寒露、寒露」

一建班 山崎 伸郎

(2)石神井川(四建、六建)

去る7月7日(土)、どんよりとした梅雨空の下、板橋区役所広場には、出発1時間前から熱心な参加者が三々五々集合し始めた。参加者は歩き慣れた方々ばかりで、全員が顔を輝かせ、高橋副所長の「今日は七夕ですが、1年に一度といわず石神井川へは何度も会いにお出掛け下さい。」の挨拶が終わり、我々四・六建防災ボランティアも加わった一行総勢 59名、午前十時ちょうどに石神井川へ向け出発した。

旧中仙道商店街を抜け、石神井川に架かる

「板橋」の由来を聞きながら右折すると、そこはもう都会の喧騒を離れ鬱蒼とした森に入り込んだ気分に浸れる緑道である。

ここは、武蔵野台地の東北端に位置し、23 区内で唯一、深山幽谷の趣が味わえると共に、 谷を削り蛇行と淀みを繰り返しながら、人智で 流れを変え、音無橋手前で飛鳥山トンネルを 抜け、一気に低地へ流れ下り東京の中小河川 の特徴を知ることが出来るコースとなっている。



(職員の説明を聞く参加者達)

また、沿川が江戸の武家屋敷や戦前の軍用地だったため、地形も河川工事の外は余り改変されず自然を満喫できるコースでもある。

三班に分かれた参加者は、四・六建職員とボランティアに誘導され、途中の数ある名所旧跡では職員の丁寧な説明に聞き入り、休憩場所からの景色を眺めたり散策されたりと、思い思いに楽しんでおられた。

昼頃には全員、4 キロメートル近くの行程をあっという間に踏破、終点の音無親水公園に到着、雨にも会わず無事歩き通せた達成感と互いの労をねぎらい再会を約しつつ、解散した。



(緑道を歩く)

当日共に歩かれた広木・田所両建設事務 所長さん、建設局河川部の長島計画課長さん、 段取りをされた第六建設事務所工事課の皆さん、そして第四建設事務所工事第二課の方々 に何かとお世話になり有難うございました。

ここに、建設防災ボランティアの倉嶋・丸山・宮埼・増澤一同皆様に心から御礼申し上げます。

六建班 增澤 一朗

(3) 南浅川 (南西建)

浅川市民フォーラム(多摩川流域懇談会浅川部会)が主催する恒例の夏のリバーウオッチングが7月7日(土)に開催された。

一般参加者が 19 名、説明や誘導などに同行するスタッフは、南西建平野所長をはじめ、河川部、八王子市、ボランティア協会員(田上、堀内)それに浅川市民フオーラムを合わせて、総勢39名となった。

当日は、JR高尾駅前に午後1時 30 分に集合し、平野所長の挨拶を受けリバーウオッチングの始まりです。

今回の計画は、甲州街道のイチョウ並木を 10分程度歩き、陵南大橋(都管理)から南浅 川沿いに歩き始め、多摩御陵(武蔵陵墓地) の参道となっている南浅川橋(都管理)、五月 橋(市管理)、水無瀬橋(都管理)を経て、国土 交通省との管理境界(浅川と南浅川の合流地 点)から八王子市役所付近までの約 4.5kmの 行程。

歩行中は、南西建の宮下さん、市民フォーラムの鈴木さんなどから今年は空梅雨?で水量が少ない。水質は大分良くなってきた。南浅川緑地の桜は素晴らしい等の説明だった。また「カワセミ」を見ることもでき参加者も喜んでいた。



(堤防を歩く) 五月橋の直下では、生きた化石と言われる

「メタセコイア」の本物の根株(幹の直径約 2.0m)の化石を見ることができた。

5年前には浅川で象の化石も発見されたと のことで、色々の情報を得た。



(五月橋付近の参加者達)

また、陵南大橋上流から南浅川橋下流付近と甲州街道を「昭和の日」制定記念事業として、国・都・市で修景や参道フットライト、緑地フットライト、なみき参道歩道整備等が進められている。

こうして短い時間だったが、今年の歩こう会も井上工事課長の挨拶を最後に無事終了となり、アンケート提出の後解散となった。

南西建の皆様をはじめ関係者、参加者の方々一日お疲れさまでした。

南西建班 堀内 康彦

「川を歩こう」は上記の外に旧中川(江東治水、多摩川(西建)でも行われ各事務所の会員が参加しております

その他の関連行事として、野川ちびっ子先生あつまれ(北南建)、環七地下の巨大トンネルを体験(三建)、平井川クリーンアップ作戦(西建)、黒目川・落合川わくわく川清掃&川遊び(北北建)が行われ各事務所の会員が参加しております(広報)

協会からのお知らせ

- 1. 入退会々員の紹介
- (1)退会者

石井睦久・板倉治夫・香月雄爽・菊池太彦・千葉 守・土井内 元・中島哲司・中田機文・中原脩策・根本康雄・間室継三郎・渡邉和夫さん以上12名(18年度末)、7/19加藤俊武さん(2)入会者

石堂良一・瀧澤 勝・島田 剛・矢内和夫・長 谷部助時・後藤和夫・佐藤清美・新井幸次郎・ 三沢英夫・谷貝忠昭・新村 豊・那須井幸一 さん以上 12 名

- 2. 事業計画 (P39~45) の訂正追加
- ・一建班 宮寺孝臣さん住所訂正 荒川区南千住 8-4-5-606
- ・二建班 加藤俊武さん退会 (7/19) 削除
- ・四建班 矢萩 猛さん住所変更 〒359-1111 所沢市緑町 1-6-14-604 Ta.042-009-1291
- ・五建班 那須井幸一さん追加(7/9入会) 〒 262-0032 千葉市花見川区幕張町 5-417-17-1201 〒043-213-0618
- ・西部公園班 小森和雄さん電話番号訂正 049-254-0437
- 3.19年度の東京都総合防災訓練は、9月 1日に北北建と昭島市・武蔵村山市、西建 と羽村市・瑞穂町、福生市で行われます。

編集後記

第23号は、19年度の総会・協会設立10周年記念大会、河川愛護月間その他で編集しました。ご協力ありがとうございました。次号の発行は19年10月頃を予定しています。

発行人: 沼尻 孰

発 行:東京都建設防災ボランティア協会 所在地:東京都新宿区西新宿2-3-1 財団法人 東京都道路整備保全公社内

編 集:中田 勝司、丸岡 敏夫加藤 基雄、